

衆議院(小選挙区選出)議員選挙公報(東京都第29区)

東京都選挙管理委員会

自民党公認
比例代表も自民党へ
ながさわ
長沢こうすけ プロフィール
1981年(昭和56年)生まれ
・家族 妻・長女(一児のパパ)・チワクスのモア
・日本大学 法学部政治経済学科 卒業
・明治大学 公共政策大学院力バナンス研究科 終了
・民間企業を経て、故・高島なおき都議会議員秘書
・2015年(平成27年)から足立区議会議員3期10年
・前 自民党東京都連青年部 幹事長
・2026年(令和8年)自民党東京都第29選挙区支部長就任
・テニス インターハイ・インカレ・国体選手
ながさわこうすけ

まっすぐ、長沢・自民党！ 強い日本。豊かな日本。 長沢こうすけ 5つの約束

- 1 安心・安全防災都市の実現**
河川改修、避難所・避難経路確保、道路拡幅、ポンプ場強化等により、「安心・安全防災都市」を実現します。
- 2 子育て施策の格差是正**
地域ごとの子育て施策(補助金や助成金など)の格差を是正し、全国一律のサービス体系を確立します。
- 3 高齢者のウェルビーイングの向上**
高齢者の健康を増進し、生きがい創出を進めるために医療機関の連携と介護職員の充実をはかります。
- 4 「食」の安心と暮らしやすさ**
食料品の消費税を2年間に限り0%にすることを目指し、「食」の安心・安全を確保し、暮らしやすい社会をつくります。
- 5 國際社会における地位向上**
國際社会におけるわが国の主権と独立を保持し、政治的・経済的地位を高めることに務めます。



なが
長
こう
すけ
さわ

比例は中道〈ちゅうどう〉へ

○中道改革連合

Centrist Reform Alliance

野田佳彦〈共同代表〉齊藤鉄夫

- 行き過ぎた円安のは是正で、物価の引き下げへ
- 給付付き税額控除と食料品消費税ゼロを
- 医療・介護・福祉・出産・保育・教育など生きるための「ベーシックサービス」の充実
- 武力による現状変更を認めず、国際法を順守我が国の「非核三原則」を堅持します
- 企業団体献金と政治資金パーティーの禁止へ
- 選択的夫婦別姓を速やかに導入します

〈木村剛司〉1971年(昭和46年)7月生まれ。中学で野球、高校はバレー・ボール。日本大学経済学部卒業。西川太一郎元衆議院議員(前荒川区長)秘書、墨田区議2期、衆議院議員1期。喫茶店のコーヒー、納豆、卵。B型・亥年・54歳

大株主・大企業の
利益最優先から

暮らし第一の政治へ

アメリカ
いいなりをやめ

外交の力で平和をつくる

比例代表は

日本共産党 とお書き下さい

すずきけんいち【略歴】

1961年東京都板橋区生まれ。
●東京経済大学経済学部卒。
●子どもは独立パートナーと荒川区で暮らす。
●荒川区の金属機械メーカーで働くなかで、働きやすい職場づくりの経験が政治をめざす原点に。
●東京29区国政対策責任者
●趣味 料理、読書、ツーリング
公式X
@suzukikenichi21
QRコード

国民のために不懈怠に働く日本共産党

- 政治と金** 腐敗政治一掃、信頼できる政治
・企業・団体献金の全面禁止
・自民党裏金問題の真相究明
・政党助成金の廃止
- 福祉・教育** いのち、暮らし、現場ささえる制度へ
・介護・医療報酬の抜本的引き上げ
・給付型奨学金実現
・教員増員へ
- 気候危機** 脱炭素・脱原発で持続可能な社会へ
・省エネ・再エネの大規模導入
・2030年までにCO₂を50%~60%削減
- まちづくり** 大規模再開発頼みでなく、地域の賑わいを
・地域公共交通の充実
・家賃助成

- 経済・財政** 物価高に負けない
賃上げと一体で労働時間の短縮へ
・1日7時間・週35時間労働へ
・消費税ゼロめざします5%に、大企業・大金持ちの税優遇やめ、軍事費削るなどで、年間30兆円の財源をつくる
・中小企業を支援し最賃1,700円へ

- 平和・外交** 外交力の発揮で
東アジアを平和の共同体に
・ASEAN諸国と協力し、東アジア規模の友好協力条約締結めざす
・核兵器禁止条約へ参加
・憲法九条を守る
- ジェンダー平等・人権** 一人ひとりの尊厳を第一に
・男女の賃金格差是正
・選択的夫婦別姓実現
・あらゆる政策にジェンダーの視点を

物価高騰で「暮らしのが大変」「この先が不安」という声に応えるのが政治の責任です。大株主と大企業応援の政治から、国民の暮らし第一の政治にチャレンジします。賃金を上げ、暮らせる年金で、経済再生をはかります。

トランプ政権の言いなりで、大軍拡に突き進む自民党政治と対決し、外交で平和をつくる日本へチャレンジします。



中道改革連合
木村
たけつか

(この選挙公報は、公職選挙法(昭和25年法律第100号)第169条第3項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。)

投票日 2月8日(日) 午前7時から午後8時まで

急な総選挙の実施により、投票所入場券の発送の遅れが見込まれています。
仕事やレジャーなどで投票日に行けない方は、期日前投票ができます。

- 期日前投票期間 1月28日(水)~2月7日(土) 午前8時30分から午後8時まで
- 期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など

※最高裁判所裁判官国民審査は2月1日(日)からです。

(期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。詳しくは区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認ください。)

東京都第29区に属する区域

○荒川区の全域

○足立区の次の地域

伊興1丁目~5丁目、伊興本町1丁目、伊興本町2丁目、入谷1丁目~9丁目、入谷町、扇1丁目~3丁目、興野1丁目、興野2丁目、小台1丁目、小台2丁目、加賀1丁目、加賀2丁目、栗原3丁目、栗原4丁目、江北1丁目~7丁目、古千谷1丁目、古千谷2丁目、古千谷本町1丁目~4丁目、皿沼1丁目~3丁目、鹿浜1丁目~8丁目、新田1丁目~3丁目、椿1丁目、椿2丁目、舍人1丁目~6丁目、舍人公園、舍人町、西新井1丁目~7丁目、西新井栄町3丁目、西新井本町1丁目~5丁目、西伊興1丁目~4丁目、西伊興町、西竹の塚1丁目、西竹の塚2丁目、東伊興1丁目~4丁目、堀之内1丁目、堀之内2丁目、宮城1丁目、宮城2丁目、本木1丁目、本木2丁目、本木東町、本木西町、本木北町、谷在家1丁目~谷在家3丁目



国民民主党の政策5本柱

- 5 正直な政治をつらぬく（△）

4 自分の国は自分で守る

3 人づくりこそ、国づくり

2 成長戦略 「新・二本の矢」GDP

1 「もっと」手取りを増やす

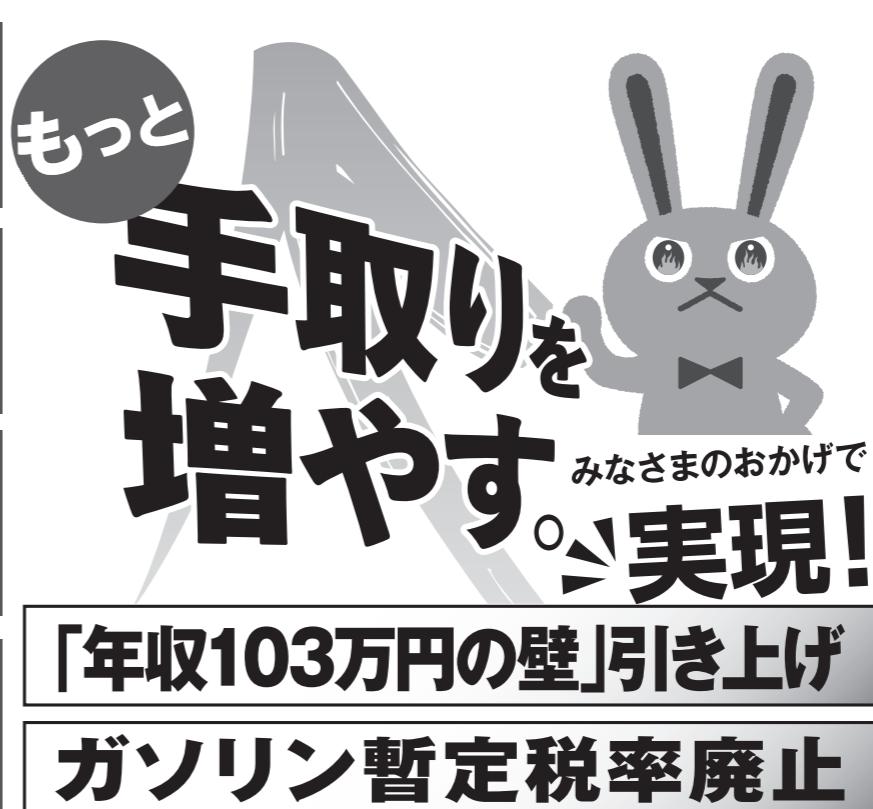


- 住民税の控除額の引き上げ
- 所得制限撤廃(基礎控除、障がい福祉)
- 消費税の一率5%、インボイス廃止

- 「社会保険料還付制度」の創設
- 「130万円の壁突破助成金」の創設
- 賃上げする中小企業の事業主負担を半減

- 中低所得者向けの家賃控除制度創設
- 空室税を導入し、不動産の投資目的売買を抑制
- お手頃な家賃の住宅を子育て世帯や単身高齢者に供給

- 電気代値下げ
(再エネ賦課金廃止2万円程度/年)
- 灯油代、ガス代、水道代の通年値下げ



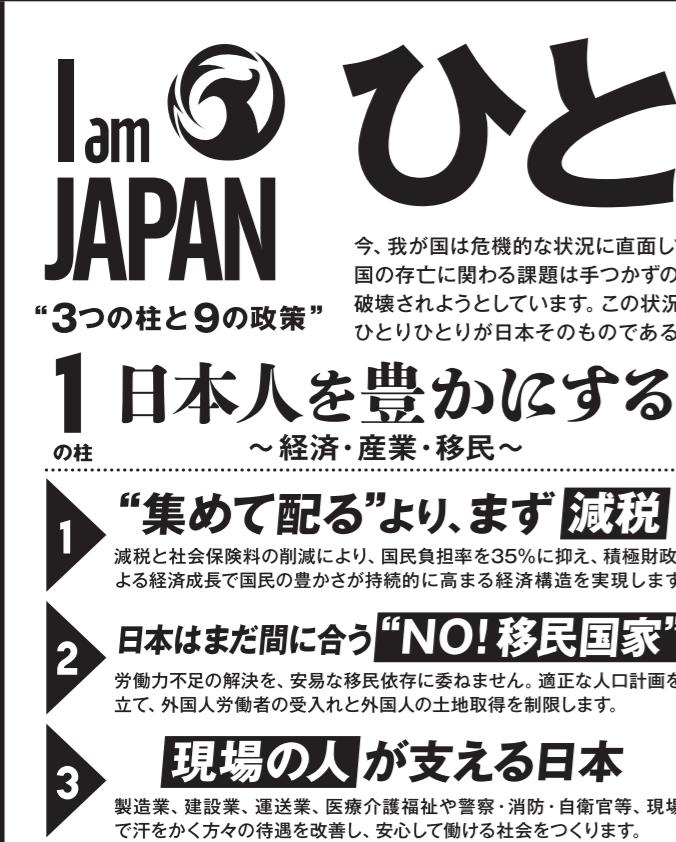
国民民主党公認



日本を 豊かに、強く。守ろう! 日本を。



日本保守党公認



ひとりひとりが日本

今、我が国は危機的な状況に直面しています。30年に渡る景気低迷。苦しくなる一方の国民生活。世界では紛争が続き、食料自給率の低下、エネルギー問題、少子化や移民問題など、国の存亡に関わる課題は手つかずのまま。明るい未来が見えない社会情勢の中で、子供たちは受験戦争にもがき苦しみ、家族観や結婚観という日本人らしいアイデンティティーは破壊されようとしています。この状況を解決するには、日本人のひとりひとりが立ち上がるしかありません。政治家やテレビや新聞に任せることなく、

- ひとりひとりが日本そのものであると自覚し、考え方行動する時がきたのです。「ひとりひとりが日本」未来を変えようの柱

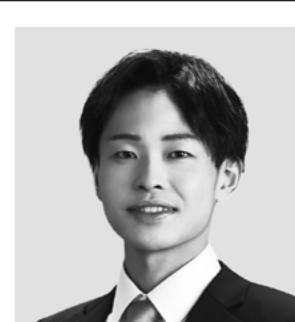
 - 1 日本人を豊かにする**
～経済・産業・移民～
 - 2 日本人を守り抜く**
～食と健康・一次産業・エネルギー～

 - 1 “集めて配る”より、まず 減税**
減税と社会保険料の削減により、国民負担率を35%に抑え、積極財政による経済成長で国民の豊かさが持続的に高まる経済構造を実現します。
 - 2 日本はまだ間に合う“NO! 移民国家”**
労働力不足の解決を、安い労働者に委ねません。適正な人口計画を立て、外国人労働者の受け入れと外国人の土地取得を制限します。
 - 3 現場の人 が支える日本**
製造業、建設業、運送業、医療介護福祉や警察・消防・自衛官等、現場で汗をかく方々の待遇を改善し、安心して働ける社会をつくります。
 - 4 食は人の天なり**
食を守ることは国家の安全保障そのものです。食の安全を向上させ、食料自給力を高め、国民が決して飢えることのない体制を整えます。
 - 5 エネルギーと資源確保が 生命線**
諸外国も見直しを進めている脱炭素政策を再構築します。再エネ賦課金を廃止し、安く、安全で安定したエネルギーを国内で確保します。
 - 6 安心医療で 健康国家**
過剰な医療や非効率な仕組みは見直しつつ、予防を重視した体制へ転換します。アビタから高齢者まで、すべての人の健康と安心を支えていきます。



とお書きください。

参政党の政策は▶
こちらの特設サイトから

堀川 てつろう

(この選舉公報は、公職選舉法(昭和25年法律第100号)第169条第3項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したもので、

投票日 2月8日(日) 午前7時から午後8時まで

- 急な総選挙の実施により、投票所入場券の発送の遅れが見込まれています。
仕事やレジャーなどで投票日に行けない方は、期日前投票ができます。

※最高裁判所裁判官国民審査は2月1日(日)からです。

(期日前投票がで

東京都第 29 回

◎荒川区の全域

○足立区の次の地域